

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成27年7月23日 (2015.7.23)

【公表番号】特表2013-526634(P2013-526634A)

【公表日】平成25年6月24日 (2013.6.24)

【年通号数】公開・登録公報2013-033

【出願番号】特願2013-510165(P2013-510165)

【国際特許分類】

C 0 8 J 9/04 (2006.01)

【F I】

C 0 8 J 9/04 1 0 1

C 0 8 J 9/04 C E T

C 0 8 J 9/04 C E Y

【誤訳訂正書】

【提出日】平成27年6月1日 (2015.6.1)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 8

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 1 8】

本発明のポリマーフォーム物品は、ポリマーマトリックスを含む。このポリマーマトリックスは、全ポリマーマトリックス重量に対して少なくとも 50 重量パーセント（重量％）のスチレンーアクリロニトリル（S A N）コポリマーを含む。このポリマーマトリックスは、全ポリマーマトリックス重量に対して、60 重量％又は超、75 重量％又は超、80 重量％又は超、90 重量％又は超の S A N コポリマーを含んでいてよい。このポリマーマトリックスは、S A N コポリマーを含んでいてもよい。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 1 9

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 1 9】

前記 S A N コポリマーは、1 種又はそれ以上の S A N コポリマーからなる。この S A N コポリマー組成物中の S A N コポリマーは、ブロックコポリマー、ランダムコポリマー、線状、分枝状又はこのような種類の S A N コポリマーの任意の組合せであってよい。重合したアクリロニトリル（A N）モノマーは、S A N コポリマーの全重量基準で、典型的に 20 重量％又は未満、更に典型的に 15 重量％又は未満を構成する。更に、重合した A N モノマーは、S A N コポリマーの全重量基準で、望ましくは 5 重量％又は超、好ましくは 10 重量％又は超を構成する。共重合した A N モノマーの濃度が 5 重量％よりも低い場合、S A N コポリマーは、水性発泡剤の使用を妨げる望ましくなく低い水溶解度を有するという危険を冒す。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 2 0

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 2 0】

前記 S A N コポリマー、従ってポリマーマトリックスは、1 0 0 万ポリマーマトリックス重量部に対して、1 4 5 重量部よりも少ない A N 二量体及び 8 , 5 0 0 重量部よりも少ない A N 三量体を含有している。単純化のために、1 0 0 万重量部ポリマーマトリックス当たりの重量部は、1 0 0 万当たりの部 (p p m) として参照することとする。好ましくは、S A N コポリマー及びポリマーマトリックスは、共に、1 2 0 p p m 又は 未満、なお更に好ましくは 1 0 0 p p m 又は 未満、なお更に好ましくは 8 0 p p m 又は 未満 の A N 二量体を含有している。「A N 二量体」は、1 個の A N モノマー単位及び 1 個のスチレンモノマー単位から構成された分子である。同時に、S A N コポリマー及びポリマーマトリックスは、共に、好ましくは 8 , 0 0 0 p p m 又は 未満、なお更に好ましくは 7 , 5 0 0 p p m 又は 未満、なお更に好ましくは 7 , 0 0 0 p p m 又は 未満 の A N 三量体を含有している。「A N 三量体」は、少なくとも 1 個のスチレンモノマー単位及び少なくとも 1 個の A N モノマー単位が存在する 3 個のモノマー単位から構成された分子である。理論によって結びつけられることなく、低レベルの A N 二量体及び三量体は、S A N ポリマー及び本発明のポリマーフォーム物品における極めて低い黄色化の原因であろう。S A N コポリマーは、驚くべきことに、製造の際に直接的にこれらのレベルの A N 二量体及び三量体を含有する。